

2021年度

20名限定

子どもアドボケイト 養成研修

第二期

— 子どもの声を聴くために —

アドボケイトとは？

自分の気持ちを話しても聴いてくれないかもしれない

施設にいる理由をもっと知りたい・・・

本当は家に帰りたい・・・

そんな子どもの気持ちを受け止め、おとなに届くように支援するとともに、子どもの権利が保障されるように社会に働きかける「意見表明支援員」のことです。

理論編

6/13 (日) 10:00～16:20

6/27 (日) 10:00～16:10

会場：大分大学旦野原キャンパス 第二大講義室



お申し込みはこちら

〆切：5/23

実践編

7/10 (土) 10:00～16:00

7/31 (土) 10:00～15:40

会場：大分大学旦野原キャンパス 教養教育棟 24号教室

講座詳細は裏面へ

- ▶ 講座終了後、意見表明支援員として活動頂ける場合は、施設や里親、一時保護所等で暮らす子どもたちの声を聴き、子どもの意見表明の支援を通してエンパワメントする役割を担います。
- ▶ 本講座は、意見表明支援員として活動していただける方を養成する講座ですが、子どもと関わるお仕事の方にも学びが多い講座です。
- ▶ 大分県内で意見表明支援員として活動する場合は、全日程を受講する必要があります。児童福祉施設職員や児童福祉関係団体、児童相談所の職員などで聴講を希望される場合は、「理論編」のみ聴講することが可能です。
- ▶ 申込多数の場合は、意見表明支援員として活動可能な方を優先します。
- ▶ 本講座は無料で受講いただけます。

研修プログラム ※状況により、オンラインに変更する可能性があります

1	オリエンテーション 子どもアドボカシーの定義・理念（倫理と原則）及び、その種類と役割（セルフアドボカシー、子どもアドボカシーなどの4つのアドボカシーの定義等）	6/13(日)	10:00-11:30	相澤 仁 (大分大学 福祉健康科学部 教授)
2	多様な子どもの理解とその権利 ジェンダー・外国にルーツ・障害など		12:30-13:30	正木 遥香 (大分大学 学生支援センター 講師)
3	社会的養護を必要としている子どもの特性や心理などについて の理解（乳幼児のアドボカシー）		13:40-14:40	飯田 法子 (大分大学 福祉健康科学部 准教授)
4	子どもが求めるアドボケイト 社会的養護経験者の声から		14:50-16:20	中村 みどり (Children's Views & Voices 副代表)
5	児童福祉審議会、児童相談所及び社会的養護の概要と権利擁護 の仕組み	6/27(日)	10:00-11:30	河野 洋子 (大分県子ども・家庭支援課 課長)
6	子どもの権利の理解と子どもの権利擁護 基礎的理解・法制度		12:30-14:00	安孫子 健輔 (子どもNPOセンター福岡 理事)
7	児童福祉審議会を活用した子ども権利擁護ガイドライン（要 点）とアドボカシー制度ガイドライン（案）		14:10-15:10	相澤 仁
8	障害児のアドボカシー 非指示型アドボカシーなど		15:20-16:20	堀 正嗣 (熊本学園大学 福祉社会学部 教授)
9	アドボケイトの実際1（演習） 施設でのアドボケイト	7/10(土)	10:00-11:30	三苫 満江・工藤 千恵 (子どもアドボケイト)
10	アドボケイトの実際2（演習） 里親家庭でのアドボケイト		12:30-14:00	重石 多鶴子・吉田 由美子 (子どもアドボケイト)
11	アドボケイトの実際3（演習） 一時保護所でのアドボケイト		14:10-15:40	橋本 純子・木村玲子 (子どもアドボケイト)
12	演習を振り返って		15:40-16:00	相澤 仁
13	アドボカシーの葛藤とジレンマ 境界・利用者・多職種との距離の取り方	7/31(土)	10:00-11:30	栄留 里美 (大分大学 福祉健康科学部 講師)
14	危機的状況への対処 アドボカシーとしての留意点		12:30-14:00	相澤 仁・栄留 里美
15	子どもをエンパワメントするためには 専門性の向上（SV／研修）及び全体のまとめ		14:10-15:40	川村 涼太郎（はばたき児童指導員）・ 相澤 仁

申し込み（※5/23必着）

* 下記の項目を全て記入し、郵送いただくか、表面の読み取りバーコードもしくは下記URLよりお申し込みください。
<https://forms.gle/dTQQhV18aq2V3J1d6>

申込者氏名		年齢		職業等	
住所	〒				
電話番号		オンライン環境の有無		有・無	
メールアドレス					
参加可能日 (可能な日を○で囲む)	6/13・6/27・7/10・7/31		研修終了後の アドボケイト活動参加	可能・不可能	

相談援助・子育て支援等に関して取得した専門資格：
参加動機（子ども支援等に携わった経験のある方は、その旨をここにご記入ください）

- ▶ 研修参加の可否については、申し込み締切日以降、担当者からご連絡を差し上げます。
- ▶ 本研修を受講したからといって、必ず意見表明支援員になり、活動できるわけではありません。
- ▶ アドボケイト活動に参加されない方は、理論編（6/13,27）のみ受講いただけます。児童相談所・児童福祉施設職員などの専門家の方は、独立性の観点から意見表明員として活動できませんので、「アドボケイト活動への参加不可能」として申込ください。